タンク容量UPで作業効率もUP!

タバタ

ファーテライダー

新型タンク施肥機
（一体タンク）

TJS−4UFT

合資会社 田端農機具製作所

本社・工場　〒080-0832　帯広市稲田町東2線7番地☎(0155)48-2324(代)

タバタ

正確な施肥で収量アップ!!

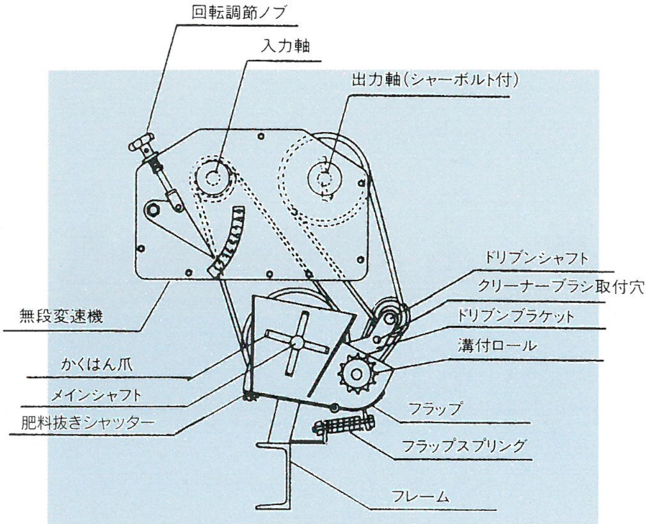
容量繰出し TJS-4UFT

三つの大きな特長

- 溝付ロールによる肥料繰出し方式でトラクターの速度、傾斜地等についても高い施肥精度が得られます。
- 無段変速装置により任意の施肥量調整が出来ます。
- 作業前にハンドル回転により施肥量(kg/10a)の測定ができ安心です。(1畦分に肥料を入れて行います)

無段変速装置機構図と説明

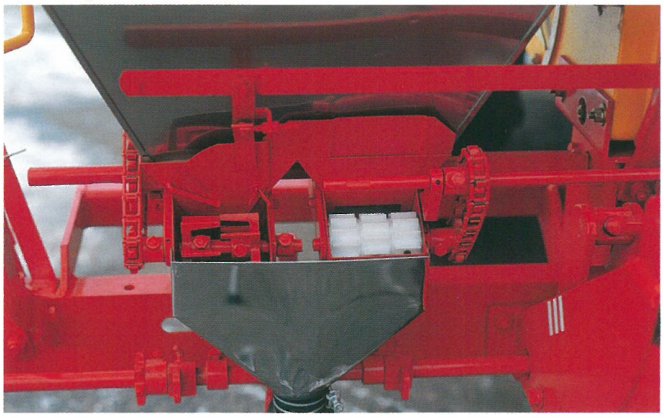
本機車輪駆動によりメインシャフト(かくはん爪付)を回し、メインシャフトより無段変速機に入力、回転調節後出力してドリブンシャフト(従動軸)に伝達、それより各畦ごとの溝付ロールを回転させます。尚、溝付ロール下方のフラップ隙間により施肥量の微調節が出来ます。



〔例〕畦巾660mm・反当100kgの施肥量の場合本機をトラクターに装着しテストハンドルをメインシャフト左端(後方から見て)に取り付けます。1畦分に肥料を入れてハンドルを12.5回転させて出た量が2kgとなれば50倍した数字100kgが反当(10a当)の施肥量となります。
(本機に早見表ステッカーが貼ってありますので参考にして下さい。)

※注意

クリーン農業の一端として畑にやさしい肥料で有機質肥料の使用が多くなると思われます。
容量繰出しは化成又はBB肥料に限られます。有機質肥料には従来の開閉機構が優れています。
ダブルタンク使用の時は、片方のみ容量繰出しタイプが好まれると思います。
(播種部はいつでも取付が出来ます。)



溝付ロールによる繰り出し機構

ハンドル回転による計量

■仕様書

型式	重量	全長	全巾	全高	装着法	駆動方法	肥料容量	畦巾	畦数	施肥量	適応トラクター	作業能率
TJS－4UFT	390kg	1,540mm	2,750mm	1,385mm	3点直装	本機車輪	前520ℓ 後340ℓ	※600 ～720mm	4	10a当り 40～580kg	59～74kW (80～100ps)	60 ～100a/h

※本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。　※畦巾600と720は左右フリトヨ使用

豊かな農業を築く

合資会社 田端農機具製作所

本社・工場　〒080-0832　帯広市稲田町東2線7番地　☎(0155)48-2324(代)
FAX(0155)48-2080

販売店名

日農機株式会社

河東郡音更町字音更西2線17番地音更町IC工業団地
☎(0155)45-4555　FAX(0155)45-4556

美幌営業所 ☎(0152)73-5171
小清水営業所 ☎(0152)62-3704
倶知安営業所 ☎(0136)22-4435
美瑛営業所 ☎(0166)92-2411
三川営業所 ☎(0123)87-3550